

6月例会に向けて



37期森脇年度、通常例会としては最後の例会になります。

6月例会は1年間一緒に活動してきた集大成を委員長が年間報告を行う晴れ舞台であり、次年度会長の方針説明・新理事の抱負もある、37期の総括と次年度のスタートの例会でもあります。

委員会メンバーの皆さんは、委員

長がどのような発表をされるのか？次年度会長がどのようなテーマでどのような活動方針なのか？しっかりと聞いて下さい。

その為にはまず会場に足を運んで頂くことが大切です。大変お忙しいと思いますが、是非とも出席して頂きますようお願い致します。

我々広報委員会も素晴らしい例会になるよう最後まで頑張りますので、宜しくお願い致します。

(広報委員会 委員長 松尾 友雄)

企業紹介

山進運輸株式会社

山口 尚文



山進運輸は創業から現在までの20年間、一貫して食品物流に特化した事業を展開して参りました。独自に築いた複数の全国ネットワークを用いて、お客様が山陰の食材を全国へ販売される際のお手伝いをさせて頂いております。

取り扱わせて頂いております商品ラインナップは、冷凍食品・加工食肉・水産加工品・チョコレート類・生鮮食品等、幅広い上に品質基準もそれぞれ異なりますので、商品に最適な環境での輸送・配送が出来るよう継続的改善に努めております。又、物流業界の悩みの種となっております小ロット多品目という問題も、鳥取市～浜田間に配置した集荷・配送網によりカバーすることを可能にしております。

今後も、山陰の魅力ある食材を全国へお届けすることを使命とし、皆様の「おいしい笑顔」を喜びに変え努力して参りますので、ご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

企業紹介

有限会社 足立ふとん店

足立 駿



戦後間もない頃に祖父正夫が綿打ちの器械を設置し綿打ちを始めたのが足立ふとん店の前身です。(当時は網元として忙しくしていましたが)弓ヶ浜半島が有数の綿の産地であったことに目をつけた祖父が綿打ちも始めました。

製綿をすればするほど売れる時代がしばらく続きましたが、やがて大型店の出店や東南アジアから大量の廉価な品物が入ってきたことにより流通が大きく変化しました。

15年前から寝具専門店としての強みを生かしコンサルティングを強化しました。平成12年から山陰地区で初めてオーダー枕を導入！！翌年からラジオ番組に出演。

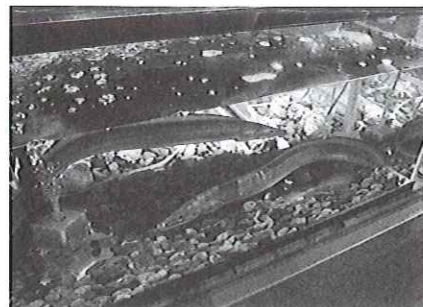
医療に携わった経験をいかし代表が定期的に眠りの大切さやきちんと眠るための寝具の機能、睡眠改善のアドバイスなど情報発信をしています。

平成18年に松江支店を開設。

睡眠改善指導員1名、睡眠環境診断士3名、睡眠環境コーディネーター3名、専門スタッフを揃え一人一人に合わせた寝具のご提案や睡眠改善のポイントなどカウンセリングしています。眠りを文化にまで高め地域に根ざした寝具専門店として使い捨てではなく良いものをじっくりお伝えしていきたいと思っております。

私のおすすめの一品

高井 賢一



一品とはちょっと違うかも知れ今年も皆生トリアスロンまで一ヶ月程となり日に日に暑くなってきました。夏バテしないようにスタミナをつけませんか？疲れた時のスタミナ源には長い物を食べると良いと言われてます。うなぎ、穴子、そして夏といえばハモ！！

旬門米子本店では活ハモをご用意しました！！

一時「生けず」に生かす事により、ハモの胃袋の中がきれいになり身が締まってハモ本来の美味しさが楽しめます。湯引きすると花のように開き、その歯ごたえはプリプリッ！

身は甘味さえ感じさせる味わいです。今年一番の熱い一日(皆生トリアスロン)は、ハモを食べて元気に盛り上がりましょう！

おすすめビジネス文庫

紹介者:徳尾 修一 会員

『オレたち花のバブル組』 池井戸 潤 著



私のおすすめする本は、池井戸潤著「オレたち花のバブル組」です。

当書との出会いは、上司から是非読むようにとの推薦を受け、手に取ったがきっかけでした。

内容としては、元銀行員の著者が自らの経験をもとに、バブル期入社組の中堅銀行員達が、難解な状況下、組織の中でそれぞれが歩んでいく姿が描かれています。

舞台は銀行ではありませんが、重大な選択が必要な局面での「エビダンス」が後々となって持つ意味等、他の業界でもそのまま活かされるメッセージが盛り込まれています。

バブル世代の方もそうでない方も何らかの気づきがある本だと思っておりますので、是非ご覧ください

OB訪問

(株)エッグ

平新武志OB (第31期ご卒会)



今月は第31期ご卒会の(株)エッグ平新武志OBを訪問しました。

はじめに入会当時のお話をお聞きしました。

「入会した当初、山陰・夢みなと博覧会が開催されていた。中央会も衛星中継のため参加し、右も左も分からない時にカメラの撮影や準備で夜中の2時～3時くらいまで働いていたのを覚えているよ。」

と懐かしそうに語っておられました。

在籍中、特に印象に残っているのが冬の忘年会でのこと。「お酒を飲んで酔っ払って真冬の外に飛び出した途端倒れて救急車で運ばれたことかな。気づいたら病院の救急台の上だったよ。」と珍事件

も語って下さいました。また、第30期メディアコミュニケーション委員会の委員長に任命された時、「当時の中本会長に『TV番組を作ってくれ。』と言われ、中海テレビさんと一緒にレポーターや司会などをする本格的な番組を中央会として制作し、米子コンベンションセンターで行われた[全国市民メディア交流大会in 米子]にも参加した。これらをきっかけに中央会がメディアにどんどん出て行きやすい基盤を作れたと思うよ。」と熱く語られました。

最後に現役会員へのアドバイスとして「OBになってから中央会の話をお聞きしたいので寂しい。もっと色々なメディアを使って露出して行って欲しい。ただでさえ一般の方々には分かりにくい組織なのだから。」とメディアコミュニケーション委員会の委員長らしいお言葉を頂きました。

大変お忙しい中、快く取材を引き受けてくださった平新OB、本当にありがとうございました。(記事:足立 駿)

平成23年度 OB交流会開催



ゴルフコンペ：グリーンパーク大山ゴルフ倶楽部
懇親会：旬の旨いもんや「海王」

平成24年5月12日(土)大山グリーンパークゴルフクラブにて広報委員会担当のOB交流会(ゴルフコンペ)が行われた。



平成23年度 OB交流会

曇り空のもと、やや気温も低めの朝であったが、その後天候も持ち直しゴルフ日和の1日となった。OB、現役あわせて約50名近い参加者で盛大なコンペとなり、午前8時50分宇佐見OB会長の始球式でアウト・インから合計11組が順次スタート。各組とも親睦を深めつつも、ゴルフ競技の厳しさを肌で感じる事ができ現役会員にとっても有意義な1日となった。

また同日の夕方6時から海王に場所を移し、ゴルフコンペの表彰式を兼ねた懇親



会が行われた。懇親会からの参加者もおられ総勢で65名。宇佐美OB会長の乾杯の音頭で宴会がスタートした。

その後、表彰式では竹ノ内会員司会による順位の発表があった。栄えある優勝を勝ち取ったのは、今年めでたく卒会を迎える加藤会員。見事な有終の美を飾られました。また僅差の準優勝は若槻OB。実力をまざまざと見せ付けられました。そして第3位には宇佐美OB会長が見



事ご入賞！目玉商品でもあった高級フルーツを獲得されました。そして懇親会終盤には2月以降に入会した新入会員の自己紹介にて、緊張しながらも、元気の挨拶で締めくくられました。



第37期も残すところ6月例会のみ。OB交流会に続いて仕上げの例会をしっかりと頑張っていきましょう！(記事:薬師寺)

委員会訪問

～人間力開発委員会～

5月9日にレストランぶどうの木で開催されました広報委員会の模様をお届けします。

今月はハンサム紙面割、ダイレクトマーケティングの実践、OB交流会、6月担当例会と協議事項が目白押しです。ハンサム紙面割では各記事の担当者を決めました。皆様には、いつも笑顔で快く！取材に応じて頂き大変感謝しております。

ダイレクトマーケティングの実践では、先月のハンサムに同封しましたチラシ、～広報特選便「通販らいふ」～をもとに、まず売り手側である私たち広報委員会のメンバーが商品を知らなければ始まらないので、買い手側から質問されそうな事を考え、

質疑応答を繰り返し、商品知識を深めました。会員同士ですので気兼ねのない質問が飛び交い大変勉強になりました。(申込締切は6月25日となっております。お待たこの期間に是非お買い求めください！)

最後にOB交流会と6月例会の流れの確認を行ない、閉会しました。この日から新入会員の奥森会員も加わり、37期終盤にきての広報委員会のラストスパートに期待が持てる委員会でした。(記事:角田)

